

2021年2月16日

「2020年度春学期遠隔授業評価アンケート」実施報告

学長・FD委員長

【実施概要・調査方法】

2020年度春学期は、新型コロナウイルス感染症（Covid-19）の急拡大により、東京都を含む7都府県に4月6日から5月7日まで緊急事態宣言が発出されたことを受け、授業開始が通常より1カ月遅れました。そしてその後も、感染防止のためキャンパスへの入構が著しく制限される状況が続きました。これらにより、5月12日以降の授業実施においては、前例のない急激かつ包括的なオンライン化を余儀なくされました。

この対応のため、本学ではGoogle社が提供するオンライン教育支援ツールである「Google クラズルーム」を、学生・教員間の資料・課題の受け渡しと情報共有のプラットフォームとしました。また、多くの授業において、従来のカードリーダーによる出席確認に代えて、「Google フォーム」による課題提出が実施されました。これらの変化を受けて、2020年度春学期の授業評価アンケートは、Google フォームを用いたオンラインアンケートとし、これを「遠隔授業評価アンケート」を名付け、実施いたしました。

アンケートは、原則、第14週から第15週の授業日（最終授業日）に、本学のポータルシステム（T-Navi）を通じて、学生にアンケートのアクセス先（Google フォームのURL）と回答方法、各クラスに割り振られたコードを通知し、回答を呼びかけました。また各教員にも、各自のGoogle クラズルーム上で学生にアンケートの方法やコードの指示を重ねて行うよう依頼しました。

アンケートは、選択式のアンケート（16問）と当該科目に関する自由記述を組み合わせました。アンケートは、6つの部に分けられ、「I. 履修とシラバスについて」「II. 授業の内容について」「III. 授業・課題提出について」「IV. 授業外の学修について」「V. あなたの学びについて」「VI. 授業に関する評価について」について、第11問をのぞき、「5. 強く思う」から「1. まったくそう思わない」まで5つの選択肢を設けました。当該科目に関する自由記述では、学生からの評価や意見を記述式で求めました。

【集計方法】

アンケートは、授業ごとにコードを分け、集計しました。自由記述は、回答者が入力した原文をそのまま集計しました。

学生にはGoogle フォームへの回答の際に、本学メールアドレス（@takachiho.ac.jp）を用いること、フォームの中に回答者の氏名と学籍番号を入力することを求めました。これは、学生が自身の回答結果を確認し、自らの成長実感を確認する資料とするためです。集計の際

には、学生個人を特定するデータは含まれず、教員には、クラスごとの集計結果と回答者が特定できない形での記述原文を知らせる方式をとっています。この点については、アンケート実施の通知の中でも繰り返し強調し、「本アンケートは記名式となっておりますが皆さんの成長実感を把握するためのものです。科目担当教員には、個人名が特定できないかたちで、集計結果と記述式回答の意見のみが報告されます。」と通知しています。

【集計結果】

以下の全体集計結果をご参照ください。

【教員へのアンケート結果の報告】

アンケートの集計結果については、全教員に 8 月 24 日に全体結果が報告されています。また、各教員には、11 月 24 日に担当科目に関する個別結果が報告されています。

集計結果においては、各教員が自身の授業への評価が全学でどの位置にあるか把握できるよう、担当する授業の評価と全学平均スコアを比較表示した資料を作成しました。資料では、授業に関する 5 項目の質問の回答をそれぞれ「強くそう思う」(5 点)から「まったくそう思わない」(1 点)として、平均値を算出し、評価指数としました。ただし、授業外学修時間数を尋ねる第 11 問のみ、「3 時間超」(5 点)、「3 時間以内」(4 点)、「2 時間以内」(3 点)、「1 時間以内」(2 点)、「まったくしない」(1 点)という選択肢になっています。

【今後の方針】

授業評価アンケートは、教員が学生の授業に対する考えや感想、要望、取り組みなどを知ることができる点で貴重な情報です。こうした学生の意見は、今後の授業計画の修正や授業方法の改善、授業の質や教育の効果の向上に役立てられます。この点で、授業評価アンケートは、重要な意義を有しています。

本学では、教員は、個別の結果報告を受けた後、フィードバックとして「アンケート結果を参考とする見解及び改善計画」を作成しています。今後はこのフィードバックを含めて、授業評価アンケートの結果を全学生・教員に公表する方向を検討しています。今年度は、フィードバックの公開を許諾した教員の科目に限定し、本学図書館での閲覧方式をとります。公開の方法に関しては今後も議論を継続させ、よりよい授業が展開されるよう、改善を進めていきたいと考えています。

2020 年度春学期遠隔授業評価アンケート集計結果（全体）

	対象者数	回答者数	回収率
2020 年度春学期	24,076	7,709	32.01%

I 履修とシラバスについて

1. 履修前にシラバスの内容（授業の目標・内容・評価項目など）をよく読んだ

項目	総数	パーセント
5.強く思う	2349	30.49%
4.そう思う	4083	53.01%
3.どちらとも言えない	1005	13.05%
2.そう思わない	203	2.64%
1.まったくそう思わない	63	0.82%
総計	7703	100.00%

2. 履修授業選択にシラバスは役立った

項目	総数	パーセント
5.強く思う	2164	28.13%
4.そう思う	3907	50.79%
3.どちらとも言えない	1367	17.77%
2.そう思わない	169	2.20%
1.まったくそう思わない	85	1.11%
総計	7692	100.00%

II 授業の内容について

3. 授業の内容はシラバスと一致していた

項目	総数	パーセント
5.強く思う	2158	28.01%
4.そう思う	4145	53.80%
3.どちらとも言えない	1260	16.35%
2.そう思わない	97	1.26%
1.まったくそう思わない	45	0.58%
総計	7705	100.00%

4. 授業の内容は適切であった

項目	総数	パーセント
5.強く思う	2698	35.00%
4.そう思う	3953	51.28%
3.どちらとも言えない	788	10.22%
2.そう思わない	177	2.30%
1.まったくそう思わない	92	1.19%
総計	7708	100.00%

5. 授業のスピードは適切であった

項目	総数	パーセント
5.強く思う	2655	34.47%
4.そう思う	3690	47.91%
3.どちらとも言えない	1035	13.44%
2.そう思わない	231	3.00%
1.まったくそう思わない	91	1.18%
総計	7702	100.00%

6. 授業の課題の量は適切であった

項目	総数	パーセント
5.強く思う	2649	34.45%
4.そう思う	3517	45.73%
3.どちらとも言えない	1048	13.63%
2.そう思わない	342	4.45%
1.まったくそう思わない	134	1.74%
総計	7690	100.00%

7. 教材（テキスト・プリント）の使用・配布は適切であった

項目	総数	パーセント
5.強く思う	2630	34.16%
4.そう思う	3542	46.01%
3.どちらとも言えない	1134	14.73%
2.そう思わない	265	3.44%
1.まったくそう思わない	128	1.66%
総計	7699	100.00%

8. 黒板・ホワイトボード・パワーポイント・動画などの使い方は適切であった

項目	総数	パーセント
5.強く思う	2543	32.99%
4.そう思う	3343	43.37%
3.どちらとも言えない	1347	17.48%
2.そう思わない	307	3.98%
1.まったくそう思わない	168	2.18%
総計	7708	100.00%

9. 教員は受講者に質問・発言の機会を適切に与えていた

項目	総数	パーセント
5.強く思う	2389	31.08%
4.そう思う	3125	40.66%
3.どちらとも言えない	1682	21.88%
2.そう思わない	280	3.64%
1.まったくそう思わない	210	2.73%
総計	7686	100.00%

III 授業・課題提出について

10. 授業には毎回出席・課題提出をしていた

項目	総数	パーセント
欠席・課題未提出 0～2 回	7177	93.34%
欠席・課題未提出 3～4 回	297	3.86%
欠席・課題未提出 5～6 回	46	0.60%
欠席・課題未提出 7～8 回	34	0.44%
欠席・課題未提出 9 回以上	135	1.76%
総計	7689	100.00%

IV 授業外の学修について

11. 授業外の学修（予習・復習）として（1科目につき）次の時間を費やした

項目	総数	パーセント
1 時間以内	4060	52.67%
2 時間以内	1413	18.33%
3 時間以内	392	5.08%
3 時間超	450	5.84%
まったくしない	1394	18.08%
総計	7709	100.00%

V あなたの学びについて

12. 授業中は集中して授業に取り組んだ

項目	総数	パーセント
5.強くそう思う	3169	41.11%
4.そう思う	3718	48.23%
3.どちらとも言えない	713	9.25%
2.そう思わない	86	1.12%
1.まったくそう思わない	23	0.30%
総計	7709	100.00%

13. この授業の目標を達成することができた

項目	総数	パーセント
5.強くそう思う	2166	28.10%
4.そう思う	3895	50.53%
3.どちらとも言えない	1377	17.86%
2.そう思わない	191	2.48%
1.まったくそう思わない	79	1.02%
総計	7708	100.00%

14. この授業から新しい知識・理解を得た

項目	総数	パーセント
5.強く思う	3107	40.31%
4.そう思う	3595	46.65%
3.どちらとも言えない	813	10.55%
2.そう思わない	122	1.58%
1.まったくそう思わない	70	0.91%
総計	7707	100.00%

15. この授業の分野へのさらなる興味・学習意欲がわいた

項目	総数	パーセント
5.強く思う	2485	32.30%
4.そう思う	3489	45.35%
3.どちらとも言えない	1326	17.24%
2.そう思わない	235	3.05%
1.まったくそう思わない	158	2.05%
総計	7693	100.00%

VI 授業に関する評価について

16. 総合的に判断してこの授業に満足している

項目	総数	パーセント
5.強く思う	2716	35.28%
4.そう思う	3610	46.89%
3.どちらとも言えない	927	12.04%
2.そう思わない	276	3.58%
1.まったくそう思わない	170	2.21%
総計	7699	100.00%